

令和7年 2月3日(月)



今日の南中給食



メニュー【節分献立】



せつぶん りっしゅん こんだて
節分 (立春) 献立

- 節分ご飯 (しゃもじ)
- いかの香味焼き (はさみ)
- 小松菜の和え物 (ぎざお玉)
- いわしのつみれ汁 (お玉)
(つみれ一人2, 3個)
- 牛乳



今日の給食メモ

いわしのつみれ汁は、つみれが一人、2, 3個
いくようにつくっています。

にがつふつか にちようび せつぶん せつぶん きせつ わ め いみ
2月2日日曜日は節分でした。節分は、季節の分かれ目を意味し、
きょうにがつ か りっしゅん こよみ うえ はる しゅんかしゅうとう
今日2月3日月曜日は立春、暦の上では春になります。春夏秋冬、
それぞれに節分はありますが、全てのもものが生まれ出る春という
きせつ あたら とし はじ りっしゅん まえ せつぶん じゅうようし
季節は新しい年の始まりであり、立春の前の節分はもっとも重要視
されてきました。今は春の節分だけが残っています。
はる むか びょうき さいがい おに お だ
春を迎えるにあたり、病気や災害を鬼になぞらえて、追い出す
きょうじ まめ にお は おに きら
行事が、豆まきです。イワシの匂いやヒイラギの葉も鬼が嫌うと
い われて、かざ ふうしゅう きょうしよく せつぶん
言われて、飾る風習があります。給食では節分にちなんで、
まめ つかっ こんだて
豆やいわしを使った献立にしました。